

国立国会図書館データベースフォーラムに参加して

高野 洋子

平成23年7月20日(水)国立国会図書館関西館にて開催された「国立国会図書館データベースフォーラム ネットでつながるNDLー」に参加しました。参加された方もいらっしゃるのではないかと思います、この紹介をしたいと思います。

私は大学図書館で働くようになり今年度6年目、その前は公共図書館で5年。その間利用者サービスに従事しています。レファレンス業務もおこなっていますがまだまだ若葉マーク、毎日必死で運転中という具合です。そんな私の強力な味方が国立国会図書館のホームページ「調べ案内」です。それはそれは大変活用させていただいております。



国立国会図書館ホームページ <http://www.ndl.go.jp/>

「調べ案内」は調べものをする際の手がかりとしてよく利用していますが、その中でも特にリサーチ・ナビにはお世話になっています。

国会図書館のホームページで、このフォーラムがあることを知り内容を確認すると第1部は「インターネットで調べる」という内容で、いつも自分が使っているコンテンツ説明をデモンストレーションを交えて行うということでした。これは今後自分の業務に大変参考になると強く思い参加した次第でした。また、第2部の「広がるデジタルアーカイブの世界」では国立国会図書館のデジタル化資料や事業についての講演でしたので、この分野については、まだ自分が勉強不足であることを感じていたため良い機会を得たとの思いでした。

第1部は ①リサーチ・ナビ ②国会サービス関連情報 ③NDL-OPAC (国立国会図書館蔵書検索・申込システム) ④雑誌記事索引 ⑤総合目録ネットワークシステム ⑥レファレンス共同データベース ⑦Dnavi (国立国会図書館データベース・ナビゲーション・サービス) ⑧AsiaLinks一

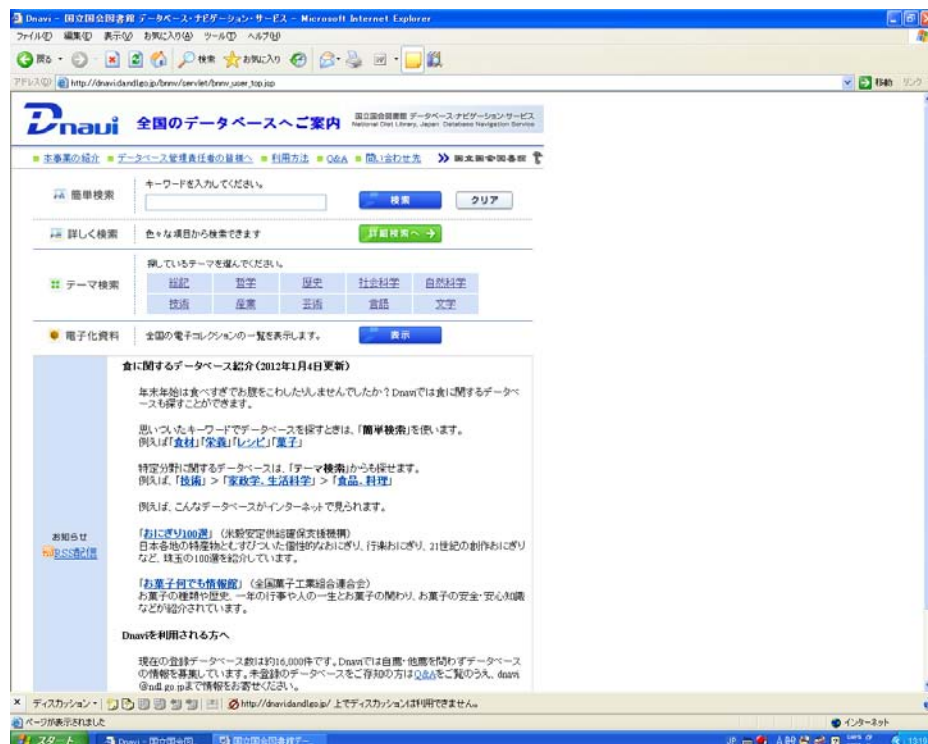
ジア関連リンク集ー ⑨アジア情報機関ダイレクトリー ⑩アジア言語 OPAC と詳細に国立国会図書館ホームページコンテンツが紹介されました。これらの中で私がいつもお世話になっている①のリサーチ・ナビは馴染みのページでありましたが、⑦の **Dnavi** (国立国会図書館データベース・ナビゲーションシステム) は何分勉強不足ゆえまだどのようなものかも知りませんでした。

①



国立国会図書館 リサーチ・ナビ <http://rnavi.ndl.go.jp/rnavi/>

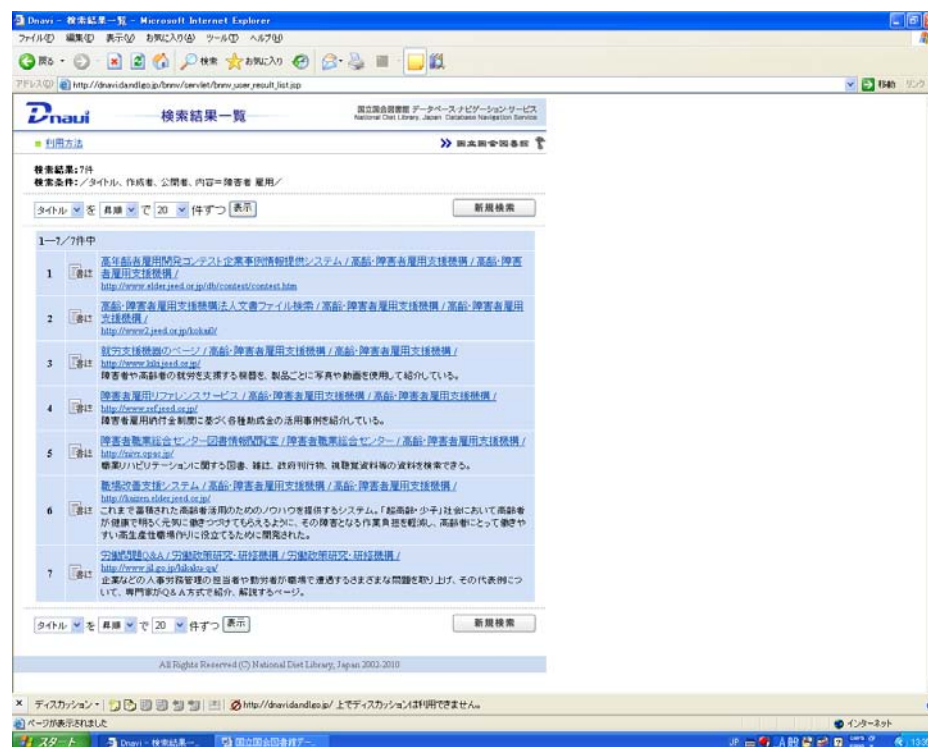
⑦



国立国会図書館 Dnavi http://dnavi.da.ndl.go.jp/bnnv/servlet/bnnv_user_top.jsp

Dnaviとはインターネット上のデータベースを整理・分類したリンク集であることや、通常の検索エンジンで検索できる領域は表層ウェブであるが **Dnavi** は深層ウェブ、通常の検索エンジンで検索できない領域のものを探し出すことができる、またその登録の仕組みなどの話を聞き使い方のデモンストレーションを見たときには「これは便利!!」京都まで来たかいがあったと思ってしまいました。こちらは後日、利用者へのガイダンス（卒論作成のための先行研究の文献収集について）で紹介しました。

Dnavi の検索結果画面



第2部の「広がるデジタルアーカイブの世界」と題して、**国立国会図書館のデジタル化資料**、**近代デジタルライブラリー**などの紹介がありました。こちらも日常の業務で使わないコンテンツでした。古い資料など実物を閲覧する機会など滅多にない自分にとって **Web** を通じて簡単に閲覧することができることに大変興味を覚えました。

また、第1部⑤で紹介された**総合目録ネットワークシステム**と第2部で紹介された **PORTA** (**国立国会図書館デジタルアーカイブポータル**) の後継が本年1月からサービスを開始した**国立国会図書館サーチ**です。

このように図書館の世界のデジタル化もまた新しい局面へ入っているように感じています。この新しい波についていくべく日々の努力やいろいろな事に対する興味を失わず経験を積んでいきたいと思っています。しかし、デジタル資料とともに紙媒体での資料の活用もまだ私自身できていません。デジタル、紙と両方の資料を使いこなせるようになることが現在私の目標であります。

そのためには、日々の努力を重ねるとともに、頼もしい諸先輩のご指導を仰ぎながら何とか一人前になるよう進んでいきたいと思っています。まだまだ若輩者の私ですが今後ともよろしくお願いいたします。

今回紹介したフォーラムの資料は国立国会図書館のホームページにアップされています。

<http://www.ndl.go.jp/dbforum/handouts.html>



国立国会図書館 電子図書館 <http://www.ndl.go.jp/data/endl.html>



国立国会図書館 国立国会図書館サーチ <http://iss.ndl.go.jp/>

(たかの・ようこ 株式会社クレオテック)